

3  
2022

グリーン  
地域と農業をむすぶJA広報誌  
Green

今月の表紙

手作業で綺麗に編み込み…  
白樺細工を制作



Topics

- ・特集 農協を知ろう
- ・営業時間変更のお知らせ
- ・公告 (第14回通常総会)

他

JAフレッシュミズ



# 特集

～農協を知ろう～

農家経済対策委員会 委員長

青木 光晴

昭和33年6月21日生まれ(満63歳)



昭和56年4月  
就農  
平成8年7月  
上川町農業委員会委員(4期)  
平成20年7月  
上川町農業委員会会長職務代理(1期)  
平成23年7月  
上川町農業委員会会長(現在に至る)  
令和2年8月  
上川地方農業委員会連合会 上川中央ブロック会 会長  
令和2年8月  
上川地方農業委員会連合会 副会長

**Q1 農家経済対策委員長に就任されて、いまのお気持ちをお聞かせください。**

A 微力ではありますが、組合員と共に課題を共有し解決していけばおのずと良い結果になるものと信じ、頑張っって参りたいと思います。

**Q2 自らの農業経営で取組んだり、気をつけていることはありますか？**

A 今の取り組みが本当に正しいのか、思い込み惰性なのか、常に情報を取り込むように心がけています。

**Q3 今後の事業運営にあたってどのようにお考えですか？**

A 組合員のニーズに応えるために、組合事業の推進、拡大に努めて行きたいと思っています。

**Q4 組合員や役職員に伝えたいことはありますか？**

A コロナ禍で「ソーシャルディスタンス」なる言葉が、人と人の距離を離して来ましたが、今こそ心と心、信頼の距離を狭めなくてはならないと思います。

**Q5 趣味や特技、プライベートで楽しみにしていることは何ですか？**

A 旅行・ドライブと行きたい所ですが、このご時世コロナをかい潜ったつもりで仲間と酒を酌み交わすこと。

「農協を知ろう」として農業者・役職員などを紹介しています。

## 家畜の安全祈願と家業繁栄を祈り… 初午祈祷法要が開催

2/10  
愛別地区



愛別町金剛寺 馬頭観音宝前にて、初午祈祷法要が開催されました。来賓の大村組合長、金子副町長をはじめ、畜産業界に携わる方々が多く参列されました。未だ、新型コロナウイルスの終息のめどがたたず、様々な影響を受けている中で、家畜の安全祈願と家業繁栄の祈祷法要が執り行われました。

## 珍プレーや好プレーで楽しみました…

1/14

## 女性部で「ボッチャ」を体験！ JA女性部上川支部

女性部上川支部では、部員20名が参加し、パラリンピック競技「ボッチャ」を行いました。当日は上川町社会福祉協議会の協力のおかげで、スムーズに協議ができ、3名1組 7チームの総当たりで21試合を行いました。

珍プレー好プレーありの白熱した試合展開。そして、役員のみなさんは、審判も行うため、大忙しでした。

「ボッチャ」終了後、遊湯ぴつぷにて、昼食・表彰式をして、ゆっくりしてきました。

「ボッチャ」をパラリンピックで観ていましたが、観るのとやるのは、別モノです。

やりましょつ！ ボッチャー！



## リングプルでつなぐ想い…

2/9

## リングプルを贈呈

JA女性部上川支部



今年も、女性部上川支部のみなさんが集めたリングプルを上川小学校の児童会の方へ引き渡しました。

このリングプルは車椅子等になり、困っている人達に役立てられています。

# 白樺の綺麗なアクセサリーを作りました… 白樺細工作りを実施

1/17

JAフレミズ



フレッシュミズでは、部員7名が参加し、部長の成田さんが講師となり、白樺細工づくりを行いました。  
白樺細工とは、白樺の樹皮を剥がし乾燥させ、手作業で編み込んでいくものです。  
当日は、2時間くらいで作成できるものをそれぞれの好みで、アクセサリーや飾りにしました。  
その後、フラテッロ・ディ・ミニクニで、ランチをしながら、ひさしぶりにお会いできたみなさんと、おいしく、たのしく、お話をすることができました。  
コロナ禍で、視察研修も中止せざるを得なかったため、開催できたことに、企画を考えた役員のみなさん、ホッとしました。

## 進めよう！国消国産



国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産



【今回のテーマ】

「国消国産」はSDGsと  
どういう関係があるの？

「国消国産」をすすめることは、食料の安全  
保障と持続可能な農業の促進を目標  
とするSDGsの達成につながります。



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「国民が必要とし消費する食料はできるだけその「国」で生産」していく国消国産を進めることは、食料を輸入に依存しないことにつながり、延いては、輸送エネルギーや環境負荷を減らすことにもなります。

これは、SDGsのゴール2「飢餓をゼロに」、ゴール12「つくる責任つかう責任」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」に通じるものです。

国産農畜産物を食べて日本の農家を応援し、国消国産を進めましょう。



耕そう、大地と地域のみらい。



### あぐり王国北海道 NEXT 緊急生放送! 「酪農応援スペシャル」



3月12日(土)17:00放送の「あぐり王国北海道 NEXT」は特別編!  
「酪農応援スペシャル」と題し、生放送で北海道酪農の魅力に迫ります!  
酪農家・消費者の方々にリモート参加していただき、  
夕方の搾乳現場からの生中継や、牛乳の美味しい飲み方研究など、  
盛りだくさんの内容でお送りします!さらに視聴者参加コーナーも実施予定!  
牛乳がもっと好きになること間違いなし!ぜひご覧ください!



放送翌日の3月14日(月)から19日(土)17:00まで、  
HBCの動画配信サービス「もんすけTV」で見逃し配信も実施しています。  
【もんすけTV URL】<https://www.hbc.co.jp/monsuketv/>



### JA北海道信連



北海道信連では、環境保全や地域美化の観点から、  
「NPO法人 北海道市民環境ネットワーク」が運営する  
「ラブアース・クリーンアップ運動 in 北海道」に参加し、  
事務所周辺の清掃活動を行っています。

今年度も、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響に留意したうえで、全道6ヶ所の事務所周辺にて清掃活動を実施し、地域の美化に貢献しました。



### JA共済連北海道



JA共済では、『こども共済資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「こども共済」の資料をご請求いただいた方に、『JA共済オリジナル アンパンマンループ付きハンドタオル』をプレゼントしております。

キャンペーンは先着6万名様限定で3月28日(月)迄です。この機会にホームページへのアクセスをお待ちしております!

「JAのこども共済」が2冠達成!  
マザーズセレクション大賞 2021受賞!  
JAのこども共済 資料請求キャンペーン 実施中!!  
先着60,000名様限定! 資料請求で  
JA共済オリジナルアンパンマンループ付き  
ハンドタオルプレゼント!!  
応募期限  
2021年4月1日(水)~  
2022年3月28日(月)

### ホクレン



### ミルク&ナチュラルチーズフェア2022

北海道産牛乳からつくられる牛乳&乳製品の祭典

北海道牛乳普及協会とホクレンは、道産牛乳・乳製品の消費拡大を目的に、道産牛乳からつくられる牛乳&乳製品の祭典「ミルク&ナチュラルチーズフェア2022」を、1月の13日~17日・帯広会場(帯広藤丸百貨店)と、20日~24日・札幌会場(さっぽろ東急百貨店)で開催し、多くの来場者で賑わいました。

本祭典は今年36回目を迎え、道内69社の乳業メーカーや工房が一同に会し、700種類以上の牛乳・乳製品を販売。会場では、コロナ禍により経済的に困窮する学生を支援するための寄付金を募り、「牛乳・乳製品詰め合わせセット」を返礼品としてお渡しする企画を実施しました。

### JA北海道厚生連



令和4年2月21日、特別養護老人ホームところが移転新築し、オープンいたします。

新施設は全室個室で常呂厚生病院と隣接し、渡り廊下で繋がることで介護と医療がより連携を図ることができます。

整備された地域交流センターでは、イベントや講演会を通じて地域との交流を深め、より地域に根差した施設を目指してまいります。



JA北海道厚生連は、引続き組合員ならびに地域住民の皆様へより良い環境を提供できるよう取り組んでまいります。

大地がひとを強くする。

**AGRIACTION!**  
HOKKAIDO



各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください

# 「搾るな」は、誤っている

2021年は、コロナ禍の影響で落ち込んだ消費と好調な生乳生産の下、生乳をしつかり受け入れた乳業メーカーの乳製品在庫が積み上がり、年末年始の学校給食の休止期を迎え、生乳処理能力がパンクする「生乳廃棄」の危険さえ生じた。都府県の生乳生産が伸びない中、増産を求められてきた北海道の酪農家に一転して生産抑制が要請されることになってきた。

## 増産から一転して減産誘導へ

北海道農協酪対とホクレン生乳受託販売委員会の合同会議が決定した2022年度の生乳生産目標数量は、21年度の生産目標数量対比101%という水準で、これは21年度の生産見込み数量対比で99%ほどなので、実質的には減産計画といえ、先行きを不安視する声

が多く挙がっている。

Jミルクは年末年始の20日間程度を対象期間にした緊急的な出荷抑制対策として2億5000万円を措置することを発表した。また、道農協酪対は、既貸付金の償還猶予や利子補給、輸入品の国産品への置き換え、北海道に偏らない全国的な需給調整の実施に向けたより積極的な国の関与、国産チーズの需要拡大に向けた取り組みなどの政策提案を決めた。

個々の対処療法は重要だが、増産誘導が一転して減産誘導になってしまう事態が繰り返される根本原因を捉え、ベースになる根本的対策を確立しないと根本的解決につながらない。以下、そういう視点から検討してみたい。

## 食料を買えない人への人道支援を

コロナ禍で困窮家庭が増えたが、それ以前



すずき・のぶひろ

1958年三重県生まれ。東京大学農学部卒業後、農林水産省入省。農業総合研究所研究交流科長、九州大学教授などを経て、2006年より現職。専門は農業経済学、国際貿易論。著書に『食の戦争～米国の農に落ちる日本』（文春新書）、『ここが間違っている!日本の農業問題』（家の光協会）などがある。

から先進国で唯一20年以上も実質賃金が下がり続けている。食料需要が減退している一因は「買えなくなった」ということだ。つまり、食料は余っているのでなく、足りていない。今必要なのは、食べられなくなった人たちに政府が農家からコメや牛乳・乳製品を買って届ける人道支援だ。政府は「コメは備蓄用の120万t以上買わないと決めたのだから断固できない」「乳製品はすでにいっさい買わないことにした」と意固地に拒否して、フードバンクや子ども食堂などを通じた人道支援のための政府買い入れをしない。バター・脱脂粉乳の製造能力がパンク寸前の事態なら、どうして飲用牛乳を政府が買い付けて困窮世帯に届けられないのだろうか。

財務省中心の硬直した法・制度運用は緊急時に冷酷だ。本来、国民を救うためにあるはずの法や制度が、法や制度の狭い解釈に縛られて、本来の目的に即した解釈ができず、いざというときに国民を苦しめる政治・行政の姿勢が日本では目に余る。苦しむ国民を救えば在庫が減って価格も戻り、苦しむ農家も救われるが、政府はそれをできぬと言ひ、「作るな、搾るな」と言う。

### 減産でなく出口対策・需要の創出

日本は、コメや生乳を減産しているときではない。増産して国内外への人道支援も含めた需要復元・創出で消費者も農家も共に助かる前向きな出口対策に財政出動すべきだ。生産抑制は農家の意欲をそぐ。

酪農については、畜産クラスター事業で、機械設備を増強し生産を大幅に増やさないと補助金を出さないと増産誘導を政府が強力に主導してきた。その矢先に「搾るな」と要請して「2階に上げてはしごを外す」ことになった。消費者に牛乳購入を呼びかけるだ

けでは、政府の責任は果たせない。

米国では、コロナ禍による農家の所得減にたいして総額3兆3000億円を直接給付し、3300億円を農家から食料を買い上げて困窮者に届けた。そもそも緊急支援以前に、米・カナダ・EUでは設定された最低限の価格（「融資単価」「支持価格」「介入価格」など）で政府が穀物・乳製品を買い上げ、国内外の援助に回す仕組みを維持している。

さらに、その上に農家の生産費を償うように直接支払いが2段階でしておこなわれている。命・地域・環境・国土・国境を守る国家安全保障の要の営みを、国を挙げて守るのが欧米の常識だが、それが日本にはない。

### 選択肢を狭める 米国の影からの脱却

日本政府関係者が「援助」という言葉に拒絶反応を示す背景には「米国の市場を奪う」ことへの恐怖がある。また、他国なら輸入量を調整できるのに、なぜ日本はコメの77万t、乳製品の13・7万t（生乳換算）の輸入をこ

んなときにも履行し続けているのか。それにTPP11（米国抜きのTPP）、日EU協定などの乳製品輸入枠も加わった。

米国・カナダ・EUの乳製品のミニマム・アクセスは消費量の5%だが、せいぜい2%程度しか輸入されていない。それは日本の言うような最低輸入義務でなく需要がなければ輸入しなくてよいが、日本だけ全量輸入し続けている。欧米諸国にとって、乳製品は外国に依存してはいけないのだから、無理してそれを満たす国はない。かたや日本は、すでに消費量の3%をはるかに超える輸入があったので、その輸入量を13・7万tのカレント・アクセスとして設定し、毎年、忠実に満たし続けている、唯一の「超優等生」である。

「日本はかならず枠を満たすこと、かつ、コメの36万tは米国から買うこと」との密約は重い。しかし、今こそ、その制約を乗り越えて、他国の持つ基本的な安全保障政策をわれわれも取り戻し、血の通った財政出動をしなければ、日本を守ることは難しくなってきたように思われる。

広報誌 2021.10月号にて掲載

~もっとわかりやすく

一日農業バイトアプリ

『daywork』のご紹介について

\*パートさん、アルバイトさん探しに困っていませんか？  
\*農繁期に人手不足で困っていませんか？

1日農業バイトデイワークを導入します！

一日農業バイトデイワークは生産者と求職者を一日単位で結びつけるサービスです。これまで農業界は数週間単位で連続した雇用が当たり前でしたが、人口減・高齢化により農繁期だけ手伝ってくれる方を見つけることが大変な状況です。

そこでデイワークを利用することにより、この地域に住む方々が自分の休日を利用して手伝ってくれるようになることが期待できます。本業を持っている方でさえも副業として農業を手伝ってくれるのです。

サービスは2019年に開始し、導入した農協は道内外で約60に上り、上川管内でも6JAが取り入れ、マッチングに成功しております。

なお、生産者・求職者・JAが完全無料で利用できますが、登録にあたり個人でアプリをダウンロードし、JA上川中央生産者アカウントの作成や労災保険の加入などの要件がありますので、詳細についてはJAまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

本所 営農振興係 (担当) 荒川 6-5315  
支所 地域振興係 ( // ) 斎藤 2-1113

# 1日農業バイト

## あなたの地域でも始めてみませんか？

1日バイトアプリ デイワーク  
daywork

### 1日農業バイト デイワークとは？

1日農業バイトデイワークは生産者と求職者を1日単位で結びつけるサービスです。これまで農業界は数週間単位で連続した雇用が当たり前でしたが、人口減・高齢化により農繁期だけ手伝ってくれる方を見つけることが大変な状況です。

生産者がデイワークを利用するその地域に住む方々が自分の休日を利用して手伝ってくれるようになります。本業を持っている方でさえも副業として農業を手伝ってくれるのです。お住まいの地域でも「副業」を農業界の新たなパワーとして歓迎しませんか？



### これからの時代で大切なこと

これからの時代、農業で人を求めるには次の3つの要素が必要です。どれが欠けても大きな効果を出すことはできません。

- ① 1日単位のマッチング  
今年で農業に参加できなくなった方が「副業」として農業に参加します。
- ② 仲介のない自動マッチング  
JAの行状で個人・団体の手配がなくなります。
- ③ 中抜きがない  
地方自治体の実施は全て労働者のものとしなければなりません。

### 仕事を覚えられないのでは？

「熟練した生産者を雇用したい」「過半数は無理だから一時期だけ来てほしい生産者としてどう考えるのは当然のことです。しかし、少子高齢化、夫婦共働きが当たり前となった現代社会ではそのような無理難題をどう解決できるのか？を真剣に検討し雇用前でお考えを交わさなければなりません。

- 初心者を「育てる」ことが必要です。
- 複数の生産者で地域一帯となり1人の求職者を「育てる」システムです。
- 求職者が経験を積んだ際はアプリから全て見ることが出来ます。
- 半年後、数年後は誰を雇っても経験者はほぼ同じになります。
- 将来のために今からこの取り組みを始めるときのことが大切です。

今始めなければ数年後も同じ問題が継続するままです。

### 実証された大きな実績

複数のJA・行状と協力して取り組んで得た大きな実績があります。このシステムを日本中へすぐに広げることがJAグループの大きな強みとなります。現在、複数の県で実証があることが続々と実証されています。



この実績を元に2021年は既に全国で70以上のJAでの導入が決定、予定されています。

### どうして完全無料？

農業はビジネスと一言で片付けられるものではありません。食糧生産の重要さと多岐にわたる理解し、農業の問題は日本国民全員の問題であるととらえています。農業の人手不足問題をどうすれば解決できるのか？を真剣に検討し取り組んだ結果「1日農業バイト デイワーク」が誕生しました。

現在、農林中央金庫がスポンサーである農林水産みらい基金の支援により完全無料で運営されています。一次産業に従事される全ての方のためのサービスです。将来的に有料になる可能性があります。その際も「中抜き」は行わず農繁期に影響のない価格の定額サービスとして全ての生産者が気軽に利用できるサービスを想定しています。

<https://day.work>

iPhone/iPad



Android



# 重要なお知らせ

## 4月1日より

# タイヤ値上げ

になります！

今がお買い得です！

ホクレン愛別給油所 (TEL:6-5336)  
ホクレン上川給油所 (TEL:2-1459)

BRIDGESTONE YOKOHAMA DUNLOP

# JA図書館コーナー

※注文は地域振興係  
〔本所〕TEL 6-5315 〔支所〕TEL 2-1113

頑張りすぎる人のための  
**疲れない習慣**  
朝・昼・晩のケアと眠り方

7名の専門家が疲れを対処・予防する生活習慣を時間別に紹介。効果的な睡眠法のほかアロマやツボ押しなど手軽なセルフケアばかり。

上村正志 総監修  
定価：1,430円

初めての**和菓子レッスン**  
決定版

おいしい和菓子が自分で作れる！写真で丁寧に解説し初心者でも失敗しない。どら焼きや白玉など定番はもちろんアレンジ和菓子も満載。

金塚靖子、宇佐美桂子 著  
定価：1,650円

知識ゼロからの**有機・無農薬の家庭菜園**

菜園愛好家が、人気野菜 60種を中心に有機無農薬栽培のテクニックを伝授。身近な廃材などを活用した著書ならではのアイデアも満載。

本多勝治 著  
定価：1,760円

初めての**スープ弁当**

料理初心者でも無理なく作れるスープジャー弁当。素材の下処理や切り方、調理のポイントを丁寧に解説。メイン食材別で選びやすい。

市瀬悦子 著 定価：1,320円



第12回定例理事会

令和4年1月28日開催

- 9日 JA女性部上川支部役員会
- 酒米生産者講習会(Web)
- 馬頭観音
- 10日 上青協研修会(Web)
- もち米団地役員会
- 14日 JA上川中央青年部全体例会
- 16日 JA上川中央青年部全体例会
- 18日 馬鈴薯生産組合役員会
- 22日 企画会議
- 24日 第1回定例理事会
- 28日 決算監査(〜4日)



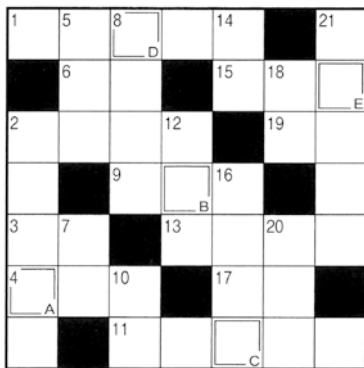
組合員のうごき

(令和4年1月28日現在)

正組合員戸数	315戸
総組合員数	2,228名
正組合員数	486名
うち団体数	33団体
准組合員数	1,742名
うち団体数	58団体

- 1 ■報告事項  
組合員の脱退について  
4名の脱退について報告した。
- 2 令和4年度クミカン資金(仮)供給限度額の設定について  
クミカン運用に伴う仮設定について報告した。
- 3 令和3年度草地事業実績報告について  
第4回・第8回理事会承認内容に基づき、実績内容を報告した。
- 4 要領の二部改正について  
1件の要領改正と1件の要領制定について報告した。
- 5 令和3年度理事に対する資金融資の報告について  
理事に対する資金融資について報告した。
- 6 活力ある職場づくりに向けた労働環境等に係る自主点検について  
点検項目ごにつき、内容について報告した。
- 1 ■議事  
1 出資持分の譲渡について  
3件の譲渡について承認された。
- 2 組合員の加入報告並びに組合員資格について  
1件の譲渡加入について承認された。
- 3 第14回通常総会の開催日程について  
令和4年4月5日午前9時30分より愛別町総合センターで開催する旨が承認された。
- 4 役員報酬審議委員の選任について  
10名の報酬審議委員について承認された。
- 5 令和3年度役員報酬諮問(案)について  
役員報酬諮問(案)について承認された。
- 6 規程類の一部改正について  
2件の改正内容について承認された。
- 7 令和4年度理事に対するクミカン資金(仮)供給限度額の設定について  
理事のクミカン運用に伴う仮設定について内容を説明し、12件の内容が承認された。
- 8 令和4年度内部監査計画及び経営定期点検実施計画の設定について  
内部監査並びに経営定期点検の実施計画を説明し、承認された。

パズル? 頭の体操



↓ タテのカギ

- 2 千客万来を願って飾る、動物の置物
- 5 野球のチームをプレー人数からこういふこともあります
- 7 大豆にはタンパク——が豊富に含まれます
- 8 まつげに塗る化粧品
- 10 坂本龍馬の出身藩
- 12 エチルアルコールの——点は13度です
- 14 地球表面のおよそ3割
- 16 誇りや自尊心を意味する片仮名語
- 18 競馬場ではラチともいいます
- 20 ラグビーが盛んなポリネシアの王国
- 21 母校から巣立ちます。——式、——アルバム

→ ココのカギ

- 1 桃の節句に行う行事
- 2 東京のソメイヨシノは3月末ごろ——になることが多いです
- 3 唱歌『春の小川』でスマレやレンゲが咲いている場所
- 4 イチゴ畑に防鳥——を張った
- 6 腰を掛ける家具
- 9 アラジンがこすると精霊が出てきました
- 11 木枯し紋次郎がかぶっています
- 13 甘い物よりお酒が好きです
- 15 湯畑が有名な群馬県の温泉地
- 17 忍者が指を組んで結ぶもの
- 19 金づちで打ちます

先月号の答え

1	マ	6	キ	ス	11	シ	17	サ	20	バ
2	ゲ	タ	カ	シ	ミ	ヤ	12	キ	15	サ
3	シ	ゼ	ン	10	ゴ	ウ	13	カ	ク	18
4	シ	ラ	ウ	オ	14	ザ	ン	キ	19	リ
5	ツ	バ	16	ザ	ン	17	キ	18	リ	

解答	A B C D
	キ サ ラ ギ





今日の  
オススメ

サワラとカブの  
ちり蒸し風



材料(2人分)

サワラ(切り身で50g)	2枚
カブ(半分に割って下ゆです)	1個
マイタケ	2房
ナバナ(下ゆです)	2本
スダチ	1/2個
もみじおろし	適宜
ポン酢	適宜
かつおだし	300ml
料理酒	大さじ2
塩	小さじ1/2
しょうゆ	小さじ1/2

作り方

- (1) サワラは塩を振って1時間ほど置いた後、さっと湯通しする。
- (2) 鍋にだし汁Aを沸かしサワラ、カブを入れ中火で3、4分ほど煮て弱火にし、ナバナとマイタケを入れさっと火を通す。
- (3) (2)を器に盛り付け、ポン酢ともみじおろし、スダチを添えて出来上がり。

公 告

上川中央農業協同組合第14回通常総会を次の日程により開催いたします。

- 1.開催日時 **令和4年4月5日(火)**  
受付 午前8時30分
- 2.開催場所 **上川郡愛別町本町**  
愛別町総合センター

※出席対象は、当組合の組合員(正・准組合員)です。  
※議決権は、正組合員のみとなっております。

営業日/営業時間  
変更のお知らせ

- ホクレン愛別給油所  
3月中、日曜・祝祭日営業いたします  
8:00~17:00  
期間:令和4年4月1日~9月30日  
平日・土曜 8:00~18:30
- ホクレン上川給油所  
期間:令和4年4月1日~10月31日  
平日・土曜 8:00~19:00  
日曜・祝日 8:00~18:00

- 資材店舗(本所・支所)・農機センター  
期間:令和4年3月5日~10月29日  
土曜 8:30~12:30 営業

※農機センターにつきましては、第2・第4土曜日は休業させていただきます。  
※愛別給油所の日曜・祝日の営業時間につきましては、4月号に掲載させていただきます。

**購読のお勧め**  
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
**日本農業新聞**  
読んで役に立つ!おもしろい!紙面を紹介します。

●購読のお申し込みについて  
1ヶ月 2,520円(税込み)  
※お近くの新聞販売店からお届けします。

お申込み先:地域振興係(本所:TEL6-5315・支所TEL2-1113)